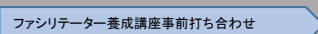





| 【基本施策内容】   |  |      |                  |      |   |      |        |      |
|--|--|------|------------------|------|---|------|--------|------|
| テーマ  | 感じよう（感動）－1   |      | 知ろう（情報・理解）       |      |   |      |        |      |
| 基本施策   | 1－（1）  |      | 芸術文化活動の情報発信体制の充実 |      |   |      |        |      |
| 実行プラン  | ①芸術文化活動情報発信の基盤整備   |      |                  |      | ②芸術文化に関する情報内容の充実  |      |        |      |
| 目的   | 市内で行われている様々な芸術文化活動の情報を集約して、個人・団体の活動を紹介し、活動内容を知りたい市民へ情報を提供するために、活動団体と市民をつなぐ仕組みとして、情報発信基盤を整備します。   |      |                  |      | よりわかりやすい情報を提供するために、魅力ある紙面やホームページ・SNS等の作成方法について学び、既存の情報発信媒体における情報の充実を図るとともに、より多くの市民の目に触れることができるようにします。   |      |        |      |
| 参考組とみなる取   | ・芸術文化情報サイトの整備 など   |      |                  |      | ・芸術文化情報誌の作成研修<br>・広報「大野城」や大野城まどかびら情報誌などの配架場所の増設   |      |        |      |
| <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"> <p><b>【資料3】</b><br/><b>「①芸術文化情報サイト整備」に記載あり</b></p> </div> |  |      |                  |      |   |      |        |      |
| 【令和5年度の取り組み】   |  |      |                  |      |   |      |        |      |
| 実施状況   | 開始予定時期：R1～   |      |                  |      | 開始予定時期：R2～  |      |        |      |
|  | 4－6月   | 7－9月 | 10－12月           | 1－3月 | 4－6月  | 7－9月 | 10－12月 | 1－3月 |
|  | サイト契約、構築<br>情報収集   |      | 管理運営要綱作成         |      | アンケート実施   |      | 結果の分析  |      |
| 内容   | <p>【芸術文化情報サイトの整備】</p> <p>《当初予定》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイトの構築を行う。</li> <li>・サイトに掲載する情報を収集する。</li> <li>・サイトの周知。</li> </ul> <p>《結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公募型プロポーザル審査により構築業者を選定し、サイトの構築を進めた。</li> <li>・サイトの構築にあたっては、より活用できるサイトとなるため、これまで九州大学や連携会議等で頂いた意見をもとに仕様書を作成し、構築業者と協議を進めた。</li> <li>・情報発信サイトの周知、勧奨については、未実施。</li> </ul> |      |                  |      | <p>【市民アンケートによる情報発信方法の確認、検討】</p> <p>《当初予定》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民アンケートの結果を踏まえ、情報発信方法の現状について確認する。アンケート結果をもとに発信方法の見直しが必要な場合は、効果的な発信方法を検討する。</li> </ul> <p>《結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート結果より、既存の紙媒体等での発信方法も必要とされている一方で、インターネットを用いた情報発信方法を求める声が増えていることが分かった。また、自分で情報を探す方法だけでなく、プッシュ型の発信方法を考える必要があることがわかった。</li> </ul> <p>【情報内容の充実】</p> <p>《当初予定》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プランに関する市ホームページの作成、公開。</li> </ul> <p>《結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民アンケート実施に併せて、プランに関するホームページ記事の作成、公開を行う。その後、プラン周知の際に活用することができた。</li> </ul> |      |        |      |
| 課題   | ・サイトの公開は令和6年7月を予定しているため、公開に向けて、掲載内容の整理や周知活動を広く実施する必要がある。   |      |                  |      | ・必要な人に情報を届けるための、情報発信方法について調査する必要がある。  |      |        |      |
| 令和6年度以降の方針   | <p>【芸術文化情報サイトの整備及び周知】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイトの掲載内容の整理</li> <li>・サイトへの登録対象者をターゲットにした周知活動</li> <li>・市民向けの周知活動</li> </ul>   |      |                  |      | <p>【情報をより多くの市民に伝えるためのプッシュ型情報発信方法の検討及び実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・より効果的なプッシュ型情報発信方法の調査</li> </ul>  |      |        |      |
| 審議会講評  |  |      |                  |      |   |      |        |      |

# 大野城市芸術文化振興プラン 基本施策の取り組み

| 【基本施策内容】   |  |  |  |   |
|------------|--|--|--|---|
| テーマ        | 感じよう（感動）－ 1  |  | 知ろう（情報・理解）   |   |
| 基本施策       | 1 - (2)  |  | 芸術文化がもたらす魅力を伝える活動の推進   |   |
| 実行プラン      | ①芸術文化の魅力を伝える機会の創出  |  |  |   |
| 目的         | 芸術家との実践活動や鑑賞活動の場を提供することや、実際に芸術文化活動をした人の感想等を言葉や映像、音など様々な手法により伝えて行くことで、芸術文化が持つ魅力を感じてもらう機会を創出します。   |  |  |   |
| 参考組とみなる取   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNSや動画投稿サイトの活用</li> <li>・ 市民と芸術家との交流機会の創出 など</li> </ul>   |  |  |   |
| 【令和5年度の取組】 | <div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p><b>【資料3】</b><br/> <b>「①芸術文化情報発信サイト整備」</b><br/> <b>「②芸術文化を支える人材の育成のためのアートマネジメント研修」に記載あり</b></p> </div>  |  |  |   |
| 実施状況       | 4 - 6月   | 7 - 9月   | 10 - 12月   | 1 - 3月  |
|            |   |  |  |  |
| 内容         | <p>【芸術文化情報発信サイトを活用した魅力の発信】</p> <p>≪当初予定≫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 芸術文化情報発信サイト内で、動画等を掲載するなど、各団体が主体的に魅力の発信ができる活用方法を検討する。</li> </ul> <p>≪結果≫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 団体が自ら情報を発信したり、PRできるコンテンツ、サイトQ &amp; A、サイト登録者向けの相談機能を仕様に入れ、構築を行った。</li> </ul> <p>【市民レポーター制度の検討】</p> <p>≪当初予定≫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アートマネジメント研修の在り方の調査研究の一環として実施する。</li> </ul> <p>≪結果≫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 九州大学長津研究室と大野城まどかぴあとの3者による共同研究として実施。</li> <li>・ 他の先行事例を知るために、ヒヤリング調査を実施。ヒヤリング先：potari（佐賀大学）、toto（鳥取県）</li> <li>・ まどかぴあボランティアを対象に、プレ講座を実施。6名申込、5名参加、1名辞退。講師は、三好剛平氏。講師の講義のほか、インタビューの実施、記事の作成を行った。</li> </ul> |  |  |   |
| 課題         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民レポーター制度の本格実施に向け、講座の内容や受講対象者等について検討する必要がある。</li> <li>・ レポーター制度をうまく運営するための座組等、レポーター制度そのもののあり方を検討する必要がある。</li> </ul>   |  |  |   |
| 令和6年度以降の方針 | <p>【芸術文化レポーター制度の構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 九州大学長津研究室と大野城まどかぴあとの3者による共同研究として実施</li> <li>・ 講座内容の検討と講座の実施</li> <li>・ 次年度以降を踏まえたレポーター制度の検討</li> </ul>  |  |  |   |
| 審議会講評      |  |  |  |   |

# 大野城市芸術文化振興プラン 基本施策の取り組み

| 【基本施策内容】                           |  |        |                             |         |   |          |          |        |
|------------------------------------|--|--------|-----------------------------|---------|---|----------|----------|--------|
| テーマ                                | 感じよう（感動）－ 2  |        | 行こう（参加）                     |         |   |          |          |        |
| 基本施策                               | 2 - (1)  |        | 芸術文化に興味を持ち、誰もが体験・鑑賞できる環境づくり |         |   |          |          |        |
| 実行プラン                              | ①誰もが体験・鑑賞できる環境づくり  |        |                             |         | ②誰もが体験・鑑賞できる機会の創出   |          |          |        |
| 目的                                 | 芸術文化活動ができていない原因（バリア）に関する調査研究をもとに、心理的・物理的バリアについて把握し、その結果を様々な分野の芸術文化活動に活用していくことを目指します。   |        |                             |         | 文化施設において魅力的なイベントを展開することに加え、身近な場所で芸術文化活動ができるようにアウトリーチ（訪問型文化体験）事業を充実するなどし、環境整備を図ります。  |          |          |        |
| 参考組とみなる取                           | ・芸術文化に対するアクセシビリティの調査研究 など  |        |                             |         | ・各コミュニティセンターや公民館などでの芸術文化イベントの実施及び支援<br>・市民参加型芸術文化事業の実施 ・アウトリーチ事業<br>・中学校吹奏楽部合同演奏会 ・各地区芸能発表会<br>・公民館 など  |          |          |        |
| 【令和5年度の取り組み】                       |  |        |                             |         |   |          |          |        |
| 実施状況                               | 開始予定時期   |        |                             |         |   |          |          |        |
|                                    | 4 - 6月   | 7 - 9月 | 10 - 12月                    | 1 - 3月  | 4 - 6月  | 7 - 9月   | 10 - 12月 | 1 - 3月 |
|                                    | 芸術文化を活用した事業例の蓄積  |        |                             |         | 企画・打ち合わせ  |          | イベント開催   |        |
| ハンドブック報告会と芸術文化の体験を掛け合わせたイベントの実施の検討 |  |        |                             | イベントの検討 |   | 企画・打ち合わせ |          | イベント開催 |
| 内容                                 | <p>【ハンドブックの周知及び活用】</p> <p>《当初予定》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンドブック報告会と芸術文化の体験を掛け合わせたイベント実施の検討を行う。（対象：市民、地域団体）</li> <li>・芸術文化を活用した事業例を紹介できるように蓄積する。</li> </ul> <p>《結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まどかフェスティバル及びコミュニティセンターにて、市の芸術文化の取組やハンドブックのPRを含めたイベントの実施。</li> </ul> |        |                             |         | <p>【身近な場所での芸術文化体験イベントの実施】</p> <p>《当初予定》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まどかフェスティバル等で芸術文化体験イベントを実施する。</li> <li>・多様なジャンルが体験できるイベントの検討を行う。</li> </ul> <p>《結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティセンターやまどかフェスティバルでの芸術文化体験イベントの実施。</li> </ul> <p>◇演劇ワークショップ「あなたが知っている大野城のはなし 南地区の巻」<br/>◇身体表現ワークショップ「おやこでたのしむからだあそび 絵本とダンス」</p> |          |          |        |
| 課題                                 | ・PRを含めたイベントを実施することはできたが、イベント開催だけでなく、その他のPR方法を検討する必要がある。  |        |                             |         | ・より人が集まりやすい時期、日程を検討しながら、引き続き次年度以降も実施する。   |          |          |        |
| 令和6年度以降の方針                         | 【芸術文化活動の入口を作るための環境整備及び考え方の普及】<br>・引き続き、PRを行いながら、その他の具体的な実施方法を検討する。   |        |                             |         | 【市や大野城まどかびあによる地域（各コミュニティセンターや公民館、学校等）での芸術文化イベントの実施及び支援】<br>・コミュニティセンター等での市民向け芸術文化体験イベントの実施（コミュニティセンターでは、令和5年度～8年度で実施）   |          |          |        |
| 審議会講評                              |  |        |                             |         |   |          |          |        |

**【資料3】**  
**「③身近な場所での芸術文化イベントの実施及び支援」に記載あり**

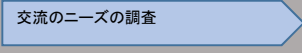
# 大野城市芸術文化振興プラン 基本施策の取り組み

| 【基本施策内容】   |  |      |                      |  |               |      |        |      |
|------------|--|------|----------------------|--|---------------|------|--------|------|
| テーマ        | 創ろう（創造）－3  |      | 育てよう（育成・養成）          |  |               |      |        |      |
| 基本施策       | 3-（1）  |      | 芸術文化の創造・継承活動への多面的な支援 |  |               |      |        |      |
| 実行プラン      | ①若い世代の芸術文化活動の担い手の育成  |      |                      | ②芸術文化活動の企画・運営者（団体含む）への支援   |               |      |        |      |
| 目的         | 次代を担う世代の活動を支援することにより、芸術文化活動の将来的な担い手を育成し、本市の文化振興につなげていきます。加えて、国内外で羽ばたいていけるような芸術家の育成を視野に入れた取り組みを進めていきます。   |      |                      | 活動場所の提供や助成制度など、多面的な支援を行い、芸術文化活動を行う個人・団体の活動内容の活性化を図ります。   |               |      |        |      |
| 参考組となる取    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな芸術文化活動の場所の提供</li> <li>・多様なジャンルを体験できる機会の提供 ・版画ビエンナーレ</li> <li>・中学校プラスクリニック事業 ・ジュニアときめき文化祭事業</li> </ul>   |      |                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活性化交付金の活用</li> <li>・企業が行う芸術文化活動の活用</li> <li>・文化連盟運営補助事業</li> <li>・芸術助成事業（市民企画） など</li> </ul>   |               |      |        |      |
| 【令和5年      | <div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>【資料3】</b><br/> <b>「③身近な場所での芸術文化イベントの実施及び支援」に記載あり</b> </div>  |      |                      |  |               |      |        |      |
| 実施状況       | 開始予定時期：R1～   |      |                      |  |               |      |        |      |
|            | 4-6月   | 7-9月 | 10-12月               | 1-3月   | 4-6月          | 7-9月 | 10-12月 | 1-3月 |
|            | イベント開催方法の検討  |      |                      |  | 支援方法のニーズの聞き取り |      |        |      |
| 内容         | <p>【多様なジャンルの体験ができるイベントの検討】</p> <p>《当初予定》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代が芸術文化に出会う機会について、内容を検討する。</li> </ul> <p>《結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化連盟に対し、あらゆるジャンルを一堂に体験できる事業の実施に向け相談を行う。</li> <li>・文化連盟が、子ども文化交流事業（子ども文化活動・交流推進事業補助金）にて、空手演武と日本舞踊を体験できるイベントを実施。</li> </ul> |      |                      | <p>【支援方法の検討】</p> <p>《当初予定》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート結果をもとに、支援方法を検討する。</li> </ul> <p>《結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術文化団体へのアンケート調査を実施し（77団体中66団体回答）課題や必要な情報、支援等について意見を収集した。</li> </ul> |               |      |        |      |
| 課題         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様なジャンルを体験できる機会の創出については、文化連盟が、2つのジャンルを一堂に体験できるイベントを開催した。市としては、継続してあらゆるジャンルが対象となるように情報提供及びサポートする必要がある。</li> </ul>   |      |                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート結果や意見をもとに必要な取り組みについて整理することができたため、他の実行プランで実施する取組と併せて支援方法を検討する。</li> </ul>  |               |      |        |      |
| 令和6年度以降の方針 | 【多様なジャンルの体験ができる機会の提供】  |      |                      | <p>【芸術文化情報サイトでの各団体のPR及び支援情報の一元化】</p> <p>【ファシリテーター養成講座の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・九州大学長津研究室と大野城まどかぴあとの3者による共同研究として実施。</li> <li>・講座内容の検討と講座の実施</li> <li>・受講生の活躍の場を含め、継続的に実施できる講座や制度を検討する。</li> </ul>          |               |      |        |      |
| 審議会講評      |  |      |                      |  |               |      |        |      |

# 大野城市芸術文化振興プラン 基本施策の取り組み

| 【基本施策内容】    |   |                            |        |                          |  |              |        |      |
|-------------|---|----------------------------|--------|--------------------------|--|--------------|--------|------|
| テーマ         | 創ろう（創造）－ 3  |                            |        | 育てよう（育成・養成）              |  |              |        |      |
| 基本施策        | 3-（2）   |                            |        | 芸術文化を活かす担い手と受け手をつなぐ機能の充実 |  |              |        |      |
| 実行プラン       | ①芸術文化活動を支える人材の育成  |                            |        |                          | ②芸術文化活動の担い手と受け手をつなぐ機能の充実   |              |        |      |
| 目的          | 芸術文化活動の活性化のために研修や講座等を通して、芸術文化活動を支える人材を育成し、本市における芸術文化の発展を目指します。  |                            |        |                          | 芸術文化活動の担い手と受け手をつなぐ機能を充実し、市民が気軽に芸術文化に慣れ親しみ、市内での芸術文化活動が活性化することを目指します。  |              |        |      |
| 参考組となる取     | ・アートマネジメント研修会 など<br><b>【資料3】</b><br><b>「②芸術文化を支える人材の育成のためのアートマネジメント研修」に記載あり</b>   |                            |        |                          | ・（仮称）芸術文化よろず相談所の設置 など<br><b>【資料3】</b><br><b>「①芸術文化情報発信サイト整備」に記載あり</b>  |              |        |      |
| 【令和5年度実施計画】 |   |                            |        |                          |  |              |        |      |
| 実施状況        | 開始予定時期：R2～  |                            |        |                          | 開始予定時期：R1～   |              |        |      |
|             | 4－6月  | 7－9月                       | 10－12月 | 1－3月                     | 4－6月   | 7－9月         | 10－12月 | 1－3月 |
|             | 打ち合わせ   | 研究・振り返り(ヒヤリング・プレ講座、振り返り実施) |        |                          | 相談対応   | サイト内での仕組みの検討 |        |      |
| 内容          | <b>【ファシリテーター研修（アートマネジメント研究）】</b><br>«当初予定»<br>・芸術文化を支える担い手の育成として、ファシリテーションができるアーティストの育成と市民を含めた芸術文化に携わる担い手（市民レポーターを想定）の育成を行う。研修の内容等については、九州大学長津研究室への受託研究として実施。<br>«結果»<br>・九州大学長津研究室と大野城まどかびあとの3者による共同研究として実施。<br>・他の自治体や文化施設等の先行事例を知るために、ヒヤリング調査を実施。ヒヤリング先：アートマネジメントセンター福岡、穂の国とよはし劇場PLAT、丸亀市<br>・文化連盟会員を対象に、プレ講座を実施。5名参加。講師は、俳優でファシリテーターとして活躍する古賀今日子氏。<br>・それぞれの活動（ダンス、書道、謡曲、水彩画）を分解しながら、プログラムを作成した。その際に、自分とは異なる分野と、掛け合わせることができないかについても考えた。 |                            |        |                          | <b>【サイトでの相談機能の整備】</b><br>«当初予定»<br>・サイト内で相談機能を補うための具体的な仕組みを検討する。<br>・各種相談対応<br>«結果»<br>・サイトにおけるQ&Aページの作成や登録者向けの相談機能の追加<br>・相談数3件 |              |        |      |
| 課題          | ・ファシリテーター講座受講生の活躍の場と養成講座の本格実施に向け、講座の内容や受講対象者等について検討する必要がある。<br>・自治体規模、芸術文化活動の現状を踏まえ、継続的に実施できる講座や制度を検討する必要がある。   |                            |        |                          | ・現在は、相談を受けた者が知っている範囲での回答に留まっているため、人が変わると対応が難しくなることが考えられる。そこで、継続的に対応するため、相談機能のあり方の検討と仕組みづくりを行う必要がある。                              |              |        |      |
| 令和6年度以降の方針  | <b>【ファシリテーター養成講座の実施】</b><br>・次年度以降は、実行プラン3－（1）－②として実施<br><b>【芸術文化が社会とつながるための仕組みづくり（アートマネジメント研究等）】</b>   |                            |        |                          | <b>【（仮称）よろず相談所のあり方の整理及び仕組みづくり】</b>   |              |        |      |
| 審議会講評       |   |                            |        |                          |  |              |        |      |

# 大野城市芸術文化振興プラン 基本施策の取り組み

| 【基本施策内容】     |   |   |                  |        |
|--------------|---|---|------------------|--------|
| テーマ          | 創ろう（創造）－ 4  |   | つながろう（連携・融合）     |        |
| 基本施策         | 4 - (1)   |   | 団体や芸術分野を超えた交流の促進 |        |
| 実行プラン        | ①芸術分野がつながる活動の推進   |   |                  |        |
| 目的           | 活動団体や芸術分野を超えた連携・融合を図り、それぞれが持つ特性を活かした新たな文化活動が創造されることを目指します。  |   |                  |        |
| 参考組とみなる取     | ・活動団体や芸術分野を超えた交流イベントの実施 など<br><div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <b>【資料3】</b><br/> <b>「①芸術文化情報発信サイト整備」に記載あり</b> </div> |   |                  |        |
| 【令和5年度の取り組み】 |   |   |                  |        |
| 実施状況         | 開始予定時期：R3～  |   | -                |        |
|              | 4 - 6月  | 7 - 9月  | 10 - 12月         | 1 - 3月 |
|              |   |  |                  |        |
| 内容           | <b>【活動団体や芸術分野を超えた交流イベントの実施】</b><br>≪当初予定≫<br>・芸術文化情報発信サイトを軸とした交流会のあり方を検討する。（対象：芸術文化情報発信サイト登録アーティスト）<br>≪結果≫<br>・文化団体へのアンケート調査にて、交流会のニーズを聞き取った。  |   |                  |        |
| 課題           | ・アンケート調査にて聞き取ったニーズに沿って、交流会の内容ややり方を検討する必要がある。  |   |                  |        |
| 令和6年度以降の方針   | <b>【芸術文化情報サイトを軸とした活動団体や芸術分野を超えた交流会の実施】</b><br>・今年度収集したニーズをもとに実施方法や内容を検討する。  |   |                  |        |
| 審議会講評        |   |   |                  |        |



# 大野城市芸術文化振興プラン 基本施策の取り組み

| 【基本施策内容】   |  |  |        |      |  |   |        |      |              |  |
|--|--|--|--------|------|--|---|--------|------|--------------|--|
| テーマ  | 創ろう（創造）－4  |  |        |      | つながろう（連携・融合）   |   |        |      |              |  |
| 基本施策   | 4-（2）  |  |        |      | 芸術文化を通じた「社会参加」「交流」の機会を広げる環境づくり   |   |        |      |              |  |
| 実行プラン  | ①芸術文化活動を通じて全ての人々が地域と関わる機会の充実   |  |        |      | ②芸術文化の他分野への活用  |   |        |      |              |  |
| 目的   | あらゆる人々が芸術文化活動に参加することで、地域や人々のつながりを創出し、心豊かな地域社会の形成を目指します。  |  |        |      | 医療や福祉、教育、まちづくり、国際交流などの各分野において、諸機関や行政の担当部署内で連携を図り、芸術文化から生み出される価値を活かしたまちづくりを目指します。   |   |        |      |              |  |
| 参考組となる   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者アートと企業との連携</li> <li>・シニアクラブ連合会地区別文化・体育事業</li> <li>・ふくしフェスティバル・みんなのチャレンジアート展</li> <li>・国際交流フェスティバル・文化講座・小学校音楽祭</li> <li>・中学校文化発表会・ふるさと創生学校じまん事業 など</li> </ul>   |  |        |      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各分野におけるワークショップの開催</li> <li>・芸術文化を通じた部門間連携会議の設置 など</li> </ul>   |   |        |      |              |  |
| <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>【資料3】</b><br/> <b>「④芸術文化の他分野への活用」に記載あり</b> </div> |  |  |        |      |  |   |        |      |              |  |
| 【令和5年度の取り組み】   |  |  |        |      |  |   |        |      |              |  |
| 実施状況   | 開始予定時期：R2～   |  |        |      | 開始予定時期：R1～   |   |        |      |              |  |
|  | 4-6月   | 7-9月   | 10-12月 | 1-3月 | 4-6月   | 7-9月  | 10-12月 | 1-3月 |              |  |
|  | 情報収集   |  |        |      | 連携会議の実施・プラン進捗状況報告  |   |        |      | ワークショップ検討・実施 |  |
| 内容   | <p>【他分野で芸術文化を取り入れた取り組みの情報収集】</p> <p>《当初予定》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信サイトの掲載項目に併せて情報を収集する。</li> </ul> <p>《結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予定通り、情報収集を行った。</li> </ul> <p>【各分野での芸術文化事業支援】</p> <p>《当初予定》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心のふるさと館事業（5周年イベント）</li> </ul> <p>《結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと館から相談はあったが、事業実施には至らなかった。別途、ふるさと館にて5周年事業を実施（5-（1）-②参照）</li> </ul> |  |        |      | <p>【連携会議の実施】今年度6回程度開催を予定</p> <p>《当初予定》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラン中間年度見直し内容の検討を行う。</li> <li>・既存事業に芸術文化を取り入れるための仕組みを作るための検証を行う。</li> </ul> <p>《結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議開催は1回であったが、書面にて報告を行った。</li> <li>・アンケートの分析や見直し案の検討など、他分野からの意見を聞くことができた。</li> <li>・既存事業に芸術文化を取り入れるための仕組みを作るための検証については未実施。</li> </ul> <p>【他分野への芸術文化の活用】※予定にはなかった方法で実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書（絵本の読み聞かせ）分野との連携事業の実施。読書ボランティアの活躍の場の創出と芸術文化の他分野への活用を事務局が実施してみることを目的とした。</li> <li>・これまで芸術文化活動に触れたいことのない参加者が6割おり、芸術文化にふれる機会となった。</li> <li>・読書ボランティアからも、アーティストと関わることで、絵本の読み聞かせの新たな可能性を感じることができたとのご意見をいただいた。また、おはなし会で、今回のワークショップで行ったワークを行ったり、アーティストが絵本の選書の相談をボランティアに行うなど交流が生まれた。</li> </ul> |   |        |      |              |  |
|  | 課題   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイトに掲載する内容を充実させるため、引き続き情報収集を行う。</li> </ul> |        |      |  | <p>【連携会議の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プランの中間年度を迎え、連携会議のより良いあり方（構成課や回数、内容、進め方等）について、検討する必要がある。</li> </ul> <p>【他分野への芸術文化の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回実施した取組を他分野と連携した事例として残すとともに、他分野への活用が広がるような取組を検討する必要がある。</li> </ul> |        |      |              |  |
| 令和6年度以降の方針   | 【芸術文化活動を通じた社会参加の機会を生み出すための取組の実施】   |  |        |      | <p>【部門間連携会議のプラン進捗に沿ったより良いあり方の整理及び実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連携会議での議題の整理を行い、それに沿った構成課、回数等の検討。（情報発信方法や構成課から議題を募るなど方法を検討する）</li> </ul> <p>【福祉、教育、商工業等、他分野で芸術文化を活用してもらうための取組の実施】</p>  |   |        |      |              |  |
| 審議会講評  |  |  |        |      |  |   |        |      |              |  |

# 大野城市芸術文化振興プラン 基本施策の取り組み

| 【基本施策内容】   |  |                                  |            |  |  |                                 |         |            |  |                                       |            |  |      |
|------------|--|----------------------------------|------------|--|--|---------------------------------|---------|------------|--|---------------------------------------|------------|--|------|
| テーマ        | 創ろう（創造）-5  |                                  |            |  | 活かそう（資源活用）   |                                 |         |            |  |                                       |            |  |      |
| 基本施策       | 5-（1）  |                                  |            |  | 芸術文化に関わる多様な資源を活かす仕組みづくり  |                                 |         |            |  |                                       |            |  |      |
| 実行プラン      | ①芸術文化活動を行う個人・団体のネットワークの構築  |                                  |            |  | ②地域の特性を活かしたイベントの実施支援   |                                 |         |            | ③芸術文化活動場所の把握   |                                       |            |  |      |
| 目的         | 市内の芸術文化活動を行う個人・団体の情報の収集に努め、芸術文化活動を行う個人・団体のネットワークを構築し、様々な事業との連携・活用を図ります。                                |                                  |            |  | 地域の特性を活かしたイベントを支援し、暮らしの文化や芸術文化に触れる機会を増やし、各地域において多様な文化がさらに発展することを目指します。   |                                 |         |            | 市内における芸術文化活動が出来る場所を調査し、市民に身近な新たな活動場所を提供できるような体制づくりを目指します。  |                                       |            |  |      |
| 参考組となる取    | ・芸術文化活動を行う個人・団体の情報集約<br>・芸術文化活動を行う個人・団体のネットワークを活かす仕組みづくり<br><b>【資料3】<br/>「①芸術文化情報発信サイト整備」に記載あり</b>     |                                  |            |  | ・地域の特性を活かしたイベントの実施<br>・「大野城心のふるさと館」を活用した学びの場の提供  |                                 |         |            | ・芸術文化活動ができる新たな施設、空きスペースの調査<br><b>【資料3】<br/>「①芸術文化情報発信サイト整備」に記載あり</b>   |                                       |            |  |      |
| 【令和5年      |  |                                  |            |  |  |                                 |         |            |  |                                       |            |  |      |
| 実施状況       | 4-6月   |                                  |            |  | 7-9月   |                                 |         |            | 10-12月   |                                       |            |  | 1-3月 |
|            | アンケート作成  | アンケート実施                          | 情報の集約、掲載準備 |  |  | アンケート作成                         | アンケート実施 | 結果公表の方法の検討 | アンケート作成  | アンケート実施                               | 情報の集約、掲載準備 |  |      |
| 内容         | 【芸術文化活動を行う個人・団体の情報集約】<br>≪当初予定≫<br>・芸術文化情報発信サイトの掲載内容の情報収集を行う。<br>≪結果≫<br>・芸術文化活動を行う個人・団体についての情報収集は未実施。 |                                  |            |  | 【ふるさと館を活用した事業の実施】<br>≪当初予定≫<br>・ふるさと館つながる事業の実施<br>≪結果≫<br>・展示だけでなく、ワークショップなどの体験も同時に行い、充実したものとなっている。<br>・大野城の「宝びと」クリスマスショー<br>・韓国古代音楽ミュージアムコンサート<br>・チョークアート×デジタルアート展及び関連ワークショップ 等の事業の実施及び支援（別紙「補足資料2」参照） |                                 |         |            | 【活動場所の情報収集】<br>≪当初予定≫<br>・市民アンケートにて現状、ニーズを把握する。<br>・芸術文化情報発信サイトの掲載内容の情報収集を行う。<br>≪結果≫<br>・活動場所の情報については、市民アンケートにて情報収集を実施した。 |                                       |            |  |      |
|            | 課題   | ・更なる情報収集と収集した情報を活かす仕組みづくりが必要である。 |            |  |  | ・希望者数の増加により、限られた時間場所での割り振りが難しい。 |         |            |  | ・得た情報をサイトに掲載するために、内容をブラッシュアップする必要がある。 |            |  |      |
| 令和6年度以降の方針 | 【芸術文化情報サイトを核とした個人・団体のネットワークを活かす仕組みづくり】   |                                  |            |  | 【「大野城心のふるさと館」を活用したイベントの実施支援】   |                                 |         |            | 【芸術文化活動ができる新たな施設、空きスペースの調査と情報の可視化】<br>・情報の収集と集めた情報をサイトへわかりやすく掲載する  |                                       |            |  |      |
| 審議会講評      |  |                                  |            |  |  |                                 |         |            |  |                                       |            |  |      |